

宮崎県市町村職員共済組合LAN設備機器（賃貸借）等の 更改整備、保守及び運用管理等に関する仕様書

宮崎県市町村職員共済組合LANシステムはインターネット接続を含むネットワークシステムを利用する事務処理用パソコンを活用するためのものであり、既存システムの更新となる。

納入は、宮崎県市町村職員共済組合（以下「甲」という。）が指定する設定と、指定する設置場所への据付を行い、インターネットへの接続やプリンタ等の設定までを含むものとする。

仕様は下記のとおり。

記

1 契約の範囲

本契約の範囲は、物品の借入、搬入据付、調整、検査、保守及び甲に対する諸手続を含むものとする。

本仕様に明示のない事項であっても、機能上及び社会通念上当然必要と思われるものについては、請負者において充足するものとする。

2 仕様

（１）サーバ機器

（ア）本体：１台

※ 参考機種：FUJITSU PRIMERGY RX2530 M7 ラックベースユニット

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①マシンタイプ	ラックマウント型サーバ 注）１９インチラックに搭載可能で４Ｕ以内とする
②CPU	CPU：Xeon E-2134(4コア/3.5GHz/82MB)以上
③メモリ	64GB以上（メーカー推奨品とする）
④ハードディスク	960GB（SSD）以上でRAID5構成とする
⑤内蔵ODD	内蔵DVD-ROMユニット
⑥ネットワークインターフェイス	2ポート(1000BASE-T/100BASE-T/10BASE-T)
⑦ディスプレイ キーボード／マウス	不要。 ただし、KVMスイッチに接続して使用できるケーブルを用意すること。
⑧無停電電源装置	ラックマウント型、電源容量：1500VA/1200W以上

（イ）ソフトウェア：１台分

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①OS	Windows Server 2025 Standard Edition 但し、Device CAL 40台分も用意すること。
②UPS管理ソフト	PowerChute Business Edition Basic V1.3（推奨） 他のソフトでも可とするが自動電源断等が可能なものとする。

③バックアップソフト	Arcserve UDP Advanced Edition（推奨）他のソフトでも可とするが、日時や曜日毎のバックアップ設定が可能なものとする。
------------	---

（ウ）バックアップ用ネットワークディスク：1 台分

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
① 容量	8 T B 以上
②インターフェイス	LAN 端子（1000BASE-T）× 2 以上、USB3.0 端子× 3 以上
③CPU	Annapurna Labs Alpine AL212（1.4GHz/2 コア）以上
④対応 RAID	6/5/10/1/0（ソフトウェア RAID）
⑤その他	ラック搭載モデル ネットワークディスクのバックアップ用として、ポータブルタイプの外付けディスク（容量 4 T B 以上、耐衝撃）を 1 台用意すること。

（2）クライアント機器

（ア）業務用デスクトップ 3 1 台

※ 参考機種：DELL OptiPlex 7020 SFF

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①C P U	インテル(R)Core i5- 12500 以上
②メモリ	1 6 G B 以上
③ストレージ	2 5 6 G B 以上 S S D
④光学ドライブ	D V D スーパーマルチドライブ
⑤ネットワークインターフェイス	1 ポート（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T）
⑥ディスプレイ	T F T カラー液晶 1280×1024 ドット以上 1 7 インチ以上 ※一部では、現存機器を使用するため、ディスプレイは 2 3 台分のみを納入すること
⑦キーボード／マウス	USB 109 キーボード、USB レーザーマウス
⑧その他	基幹業務システム等のデスクトップパソコンとディスプレイ／キーボード／マウスを共有して使用する予定。 切替機は組合で準備（型式：CG-PC2KVMC-W、CG-PC4KVMC-W）

（イ）業務用デスクトップ用ソフトウェア：3 1 台分

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①O S	Windows 11 Pro（64bit）
②O f f i c e ソフト	Office LTSC Standard 2024
③リカバリ C D 等	障害時等に購入当初に戻せる機能を有すること。
④その他	リカバリ C D が必要な場合は 1 セット分用意すること。

（ウ）業務用ノートブック 3 台

※ 参考機種：dynabook B55/KY

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①CPU	インテル Core™ i5- 1235U 以上
②メモリ	1 6 G B 以上
③ハードディスク	2 5 6 G B 以上フラッシュメモリーディスク
④内蔵ODD	スーパーマルチ
⑤ネットワークインターフェイス	1 ポート (1000BASE-T/100BASE-T/10BASE-T)
⑥パネルサイズ	15.6 型ワイド 1366×768 ドット以上
⑦キーボード／マウス	日本語テンキー付キーボード、USB 光学式マウス

(エ) 業務用ノートブック用ソフトウェア：3 台分

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①OS	Windows 11 Pro (64bit)
②Officeソフト	Office LTSC Standard 2024
③リカバリCD等	障害時等に購入当初に戻せる機能を有すること。
④その他	リカバリCDが必要な場合は1セット分用意すること。

(オ) インターネット用デスクトップ 3 台

※ 参考機種：DELL OptiPlex 7020 SFF

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①CPU	インテル(R)Core i5- 12500 以上
②メモリ	1 6 G B 以上
③ストレージ	2 5 6 G B 以上SSD
④光学ドライブ	DVDスーパーマルチドライブ
⑤ネットワークインターフェイス	1 ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)
⑥ディスプレイ	TFTカラー液晶 1280×1024 ドット以上 17インチ以上 国際エネルギースタープログラムの基準を満たしているもの
⑦キーボード／マウス	USB 109 キーボード、USB レーザーマウス

(カ) インターネット用デスクトップ用ソフトウェア：3 台分

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①OS	Windows 11 Pro (64bit)
②Officeソフト	Office LTSC Standard 2024
③リカバリCD等	障害時等に購入当初に戻せる機能を有すること。
④その他	リカバリCDが必要な場合は1セット分用意すること。

(3) ネットワーク機器

(ア) ルータ（ファイアウォール機能含む）：1 台

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①インターフェイス	10/100/1000BASE-T×1、10/100/1000BASE-T×4 (SW) VPN 性能：440Mbps、IP ルーティング性能 1.8Gbps 以上

②ファイアウォール機能	IP フィルタリング (IPv4/IPv6)、URL フィルタ SPI、アクセスロギング (Syslog)、マルチ NAT (IPv4)
③VLAN	タグVLAN、ポートVLAN

(イ) スイッチングハブ：6 台

項 目	仕 様 ・ 機 能 ・ 性 能
①インターフェイス	10/100/1000BASE-T×16ポート
②スイッチ容量(bps)	32G 以上
③その他	1 台はラック搭載機構を用いてラックに搭載可能とすること。

3 納入期限

設定及び設置作業の完了期限：令和8年3月25日（水曜日）

4 保守について

(1) 保守期間及び保守時間について

①サーバ	5 年、平日 8：30～17：30、当日オンサイト保守
②ネットワークディスク	5 年、平日 9：00～17：00、翌営業日オンサイト保守・データ復旧年 1 回無償バック
③パソコン	5 年パーツ保証、平日 8：30～17：30、翌営業日出張修理
④ネットワーク機器	5 年、平日 8：30～19：00、当日オンサイト保守
⑤ソフト保守 (OSサポート含む)	5 年、平日 9：00～17：30、当日オンサイト保守

(2) 保守対象等について

- ① 保守対象となる物件は、本仕様書で調達する全ての機器及びソフトウェアとする。
- ② 納入した製品、OS 及びソフトウェアの脆弱性について情報提供を行い、当組合担当者へ対策方法及びパッチなどを提供すること。
- ③ 各製品の製造元が提供する修正プログラムがリリースされた際には、必要に応じて事前協議と検証の後、適用作業を行うこと。
- ④ 障害発生時は、障害箇所を特定し、原因を除去した上で、リカバリすること。
- ⑤ サーバ、クライアント等、アプリケーションのインストールや各種設定が施された機器の障害時は、OS やアプリケーション及びその設定情報についても復元すること。
- ⑥ 障害回復後は、設定接続した上で作動確認を行うこと。

(3) 保守体制、保守受付窓口、運用管理について

- ① ハード障害に関する問合せ窓口は一本化するものとし、平日 9：00～17：30 で受付可能とすること。
- ② サーバ機にはサーバ監視ソフト等を使用したリモート通報サービス等を活用し、予防保守を

含む監視機能をもたせるものとする。

- ③ Q A等を含むソフト保守に関する問合せ窓口も一本化するものとする。
- ④ ソフト保守についてはリモートメンテナンス等による対応と合わせ、オンサイトでの現地対応も可能なように宮崎市内に対応可能要員がいることを前提とする。
- ⑤ 3 か月に 1 回以上は、サーバ環境等の現地確認を行うものとする。
- ⑥ 導入したサーバ、ハードウェア本体標準バンドルソフトウェア、バックアップ製品、電源管理製品、LAN の稼働に必要となるソフトウェアのサポートを対応すること。

5 その他

(1) ハードウェア関連

- ① ソフトウェアの導入及び、機器設定が済んだ状態で納入すること。
- ② 据付け調整をすること。(各部署への設置、組合 L A N 接続、既存プリンタ設定等)

(2) ソフトウェア関連

- ① 導入するソフトウェアについては、必要台数分のライセンスを含むこと。
- ② 他のソフトウェアについては、指定のない限り最新バージョンを使用すること。
- ③ サーバ機に『ウイルスバスター コーポレートエディション Plus』を導入し、各クライアント(サーバ機含む)にもインストールすること。ただし、製品の納入は不要。
- ④ Acrobat Reader は最新バージョンをインストールすること。
- ⑤ メール用パソコンには FFR Yarai (標的型攻撃対策) をインストールすること。(インストール媒体は組合で準備)

(3) 各種設定

- ① サーバ機にドメイン環境及び D N S サーバを構築すること。
ドメイン環境は既存サーバ機の設定を新サーバ機に移行すること。
ドメイン環境及び D N S サーバは、サーバ本体に構築すること。
- ② サーバ機に『ウイルスバスター コーポレートエディション Plus』をセットアップし、各クライアントでも使用できるようにすること。ただし、製品の納入は不要。
H y p e r ー V を使用して、仮想サーバとして構築すること。
- ③ 各クライアントには、既存のプリンタドライバ等をインストールして利用できる状況にして配布すること。
- ④ 各クライアントの指定データをサーバ機にバックアップできる環境を構築すること。
- ⑤ 複合機のデータをサーバ機に保存できるよう共有フォルダを設定すること。
- ⑥ サーバのデータは、毎日ネットワークディスクに自動で保存できるよう設定すること。
- ⑦ ルータはインターネット系、業務系 2 系統の VLAN 及びファイアウォール機能を設定すること。
- ⑧ 業務系ネットワークではインターネット接続を制限する設定を行うこと。

(4) データ移行作業

- ① 既存サーバ機の顧客データを新サーバ機に移行すること。(アカウント情報も含む)
- ② 移行したデータはアクセス権設定も行うこと。
- ③ 既存の各クライアント機のデータを新クライアント機に移行すること。

(メールアカウント・アドレス帳・メールデータ・お気に入り・指定フォルダデータ)

- ④ 既存メールから新メール(Microsoft Outlook)に移行すること。

(5) データ消去

- ① 既存サーバ及びクライアント端末のデータ消去は不要とする。
- ② 本件契約満了の後は、サーバ及びクライアント端末のデータを全て消去すること。

以 上